

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 2 年 6 月 5 日

宮崎県知事 河野 俊嗣 殿



提出者

住 所 宮崎県小林市南西方7841番地2

氏 名 大幸建設株式会社

代表取締役 馬場昭次

電話番号 0894-27-1145

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	大幸建設株式会社
事業場の所在地	宮崎県小林市南西方7841番地2
計画期間	令和 2年 4月 1日 ~ 令和 3年 3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	建設業
②事業の規模	資本金 2,000万円
③従業員数	18名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	各工事現場→処分施設

(日本工業規格 A列4番)

4-1L

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表取締役より総務部長に報告等の責任を委任  
総務部長は各現場代理人に産業廃棄物の排出数量等の集計の報告を義務づけている

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 31 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙明細添付	
	排出量	2,176.93 t	t
	(これまでに実施した取組)  廃棄物の分別により、中間処理（再生資源）施設への搬入		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙明細添付	
	排出量	900 t	t
	(今後実施する予定の取組)  搬出前の分別を徹底し、最終処分量の減量に努める		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 産業廃棄物：ガレキ類・木類・廃プラ類・その他ガレキ類 中間処理（再生資源）施設の編入
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 産業廃棄物：ガレキ類・木類・廃プラ類・その他ガレキ類 搬出前の分別の徹底、最終処分量の減量に努める

## (第3面)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	な し	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	な し	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	な し	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	な し	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（            年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	な し	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	な し	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（        30    年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	分別可能産業廃棄物は、前排出量再生利用業者へ搬入		

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
分類の徹底を行い、再生利用業者への搬入を行う			
※事務処理欄			

平成31年度 産業廃棄物種類別排出量

種 類	搬出数量	委託数量	委託先
アスファルト殻	451.75 t		再生利用業者
コンクリート殻	493.18 t		
木 類	228.61 t		再生利用業者
廃プラ類	3.39 t		最終処分業
汚泥	0 t		最終処分業
その他ガレキ類	0 t		最終処分業
総 計	176.93 t		

令和 2 年度 産業廃棄物種類別計画搬出量

種 類	搬出数量	委託数量	委託先
アスファルト殻	500.00 t		再生利用業者
コンクリート殻	200.00 t		
木 類	90.00 t		再生利用業者
廃プラ類	5.00 t		最終処分業
汚泥	3.00 t		最終処分業
その他ガレキ類	2.00 t		最終処分業
総 計	900.00 t		

計画

【前年度（ 31年度 ）実績】				
産業廃棄物の種類	アスファルト殻	コンクリート殻	木類	廃プラ
全処理委託量	1451.75 t	493.18 t	228.61 t	3.39 t
優良認定処理業者への 処理委託量	t	t	t	t
再生利用業者への 処理委託量	1451.75 t	493.18 t	228.61 t	t
認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	t	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t	t	1.95 t
産業廃棄物の種類	汚泥	その他 がれき類		
全処理委託量	0.00 t	0 t	t	t
優良認定処理業者への 処理委託量	t	t	t	t
再生利用業者への 処理委託量	t	t	t	t
認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	t	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	1.02 t	0 t	t	t

第5面

【目標】				
産業廃棄物の種類	アスファルト殻	コンクリート殻	木類	廃プラ
全処理委託量	600 t	200 t	90 t	5 t
優良認定処理業者への 処理委託量	t	t	t	t
再生利用業者への 処理委託量	600 t	200 t	40 t	t
認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	t	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t	t	5 t
産業廃棄物の種類	汚泥	その他 がれき類		
全処理委託量	3 t	2 t	t	t
優良認定処理業者への 処理委託量	t	t	t	t
再生利用業者への 処理委託量	t	t	t	t
認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	t	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	3 t	2 t	t	t

計画